



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 元気寿司株式会社
 コード番号 9828 URL <http://www.genkisushi.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 法師人 尚史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齋藤 義範

TEL 028-632-5711

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,669	18.0	358	58.5	365	128.8	229	168.1
29年3月期第1四半期	8,198	6.9	226	22.1	159	47.6	85	54.7

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 225百万円 (653.4%) 29年3月期第1四半期 29百万円 (85.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	25.97	
29年3月期第1四半期	9.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	20,546	6,609	32.2
29年3月期	20,141	6,445	32.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,609百万円 29年3月期 6,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		7.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,880	18.3	440	11.7	450	23.6	320	124.3	36.25
通期	39,470	13.0	1,110	0.3	1,130	9.3	600	36.3	67.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	8,882,908 株	29年3月期	8,882,908 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	54,202 株	29年3月期	54,202 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	8,828,706 株	29年3月期1Q	8,828,831 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な政治経済の不確実性の高まり等、先行き不透明な状況が続くものの、政府の各種政策等の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。

外食産業におきましては、消費者の節約志向・低価格志向の高まりに加え、労働力不足を背景とした人件費の増加や原材料価格の上昇、業種を超えた競争の激化等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループといたしましては、“回転寿司を超える寿司レストランの創造”の基本方針のもと、「『回転しない寿司』の進化と拡大」「人材育成と組織力の強化」をキーワードに、他社との差別化を図り、より一層の顧客満足度向上に、全社一丸となり努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高96億6千9百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益3億5千8百万円（前年同期比58.5%増）、経常利益3億6千5百万円（前年同期比128.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億2千9百万円（前年同期比168.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(国内事業)

国内事業におきましては、店舗収益力とブランド力の向上のため、外食の基本であるQSCの強化に取り組むとともに、各種営業政策を実施してまいりました。

仕入面につきましては、原材料の値上げが相次ぐ中、メニュー構成を見直すほか、店舗における食材等の在庫管理水準の向上に取り組む、仕入価格上昇の影響を最小限に抑えてまいりました。また、商品開発では本物志向で取り組み、寿司メニューの充実と品質向上を図りつつ、セットメニューやサイドメニュー等の開発も積極的に行い、幅広いお客様のニーズに対応してまいりました。

店舗展開につきましては、「回転しない寿司」の出店及び改装に経営資源を集中し、この同型店舗数の拡大に引き続き注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、新設店3店舗を出店し、不採算店1店舗を退店したことにより、総店舗数は150店舗となりました。また、改装等につきましては4店舗実施いたしました。

この結果、国内事業の業績は、売上高78億2千4百万円（前年同期比17.8%増）、セグメント利益2億3千1百万円（前年同期比526.8%増）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、フランチャイズ先との良好な関係維持と新規出店の促進を図るため、国内最新店舗のシステムと技術を世界へ向けて発信するとともに派遣指導等を充実し、季節メニューの紹介や食材の販売強化に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、フランチャイズ先において香港3店舗、中国2店舗、インドネシア2店舗、フィリピン1店舗、オーストラリア1店舗を出店し、また、フランチャイズ先において香港2店舗を退店したことにより、総店舗数は165店舗となりました。

この結果、海外事業の業績は、売上高18億4千5百万円（前年同期比18.4%増）、セグメント利益2億3千1百万円（前年同期比6.3%減）となりました。なお、売上高は子会社の売上、フランチャイズ先への食材等売却売上、フランチャイズ先からのロイヤリティ収入等であります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ4億4百万円増加し、205億4千6百万円となりました。負債合計は前連結会計年度末に比べ2億4千万円増加し、139億3千7百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億6千3百万円増加し、66億9百万円となりました。この結果、自己資本比率は0.2ポイント上昇し、32.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,477,316	3,759,121
売掛金	621,569	478,988
商品及び製品	466,201	449,911
原材料及び貯蔵品	72,229	90,777
その他	675,579	650,805
貸倒引当金	△6,998	△5,578
流動資産合計	5,305,897	5,424,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,369,833	8,524,410
土地	728,824	728,824
リース資産	6,815,271	6,946,108
その他	1,673,915	1,786,269
減価償却累計額	△7,889,465	△8,051,068
有形固定資産合計	9,698,378	9,934,543
無形固定資産		
のれん	255,092	247,697
その他	232,869	238,333
無形固定資産合計	487,962	486,030
投資その他の資産		
差入保証金	3,294,663	3,371,268
その他	1,355,780	1,331,241
貸倒引当金	△921	△838
投資その他の資産合計	4,649,522	4,701,671
固定資産合計	14,835,864	15,122,245
資産合計	20,141,761	20,546,272

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,583,883	1,362,683
1年内返済予定の長期借入金	1,324,532	1,521,145
未払法人税等	272,000	98,000
賞与引当金	206,000	107,000
転貸損失引当金	7,560	7,560
資産除去債務	5,267	10,267
その他	3,144,778	2,970,855
流動負債合計	6,544,021	6,077,511
固定負債		
長期借入金	2,445,703	3,013,348
リース債務	3,944,074	4,088,480
転貸損失引当金	42,870	40,980
資産除去債務	544,373	550,462
その他	175,386	166,247
固定負債合計	7,152,407	7,859,518
負債合計	13,696,429	13,937,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,151,528	1,151,528
資本剰余金	1,344,671	1,344,671
利益剰余金	4,115,706	4,283,224
自己株式	△73,754	△73,754
株主資本合計	6,538,151	6,705,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	△20
為替換算調整勘定	△92,993	△96,406
その他の包括利益累計額合計	△92,819	△96,426
純資産合計	6,445,332	6,609,243
負債純資産合計	20,141,761	20,546,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	8,198,168	9,669,817
売上原価	3,348,456	3,981,768
売上総利益	4,849,711	5,688,049
販売費及び一般管理費	4,623,387	5,329,239
営業利益	226,323	358,809
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,744	6,840
受取賃貸料	10,450	10,551
受取手数料	16,138	17,887
その他	4,763	10,892
営業外収益合計	37,097	46,172
営業外費用		
支払利息	27,435	27,642
為替差損	68,823	1,955
賃貸費用	7,527	10,078
その他	67	247
営業外費用合計	103,853	39,923
経常利益	159,567	365,058
特別損失		
固定資産除却損	8,378	12,859
減損損失	—	2,587
賃貸借契約解約損	—	7,024
特別損失合計	8,378	22,470
税金等調整前四半期純利益	151,188	342,587
法人税、住民税及び事業税	40,046	73,124
法人税等調整額	25,619	40,143
法人税等合計	65,666	113,268
四半期純利益	85,522	229,319
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,522	229,319

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	85,522	229,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	△194
為替換算調整勘定	△55,314	△3,413
その他の包括利益合計	△55,562	△3,607
四半期包括利益	29,960	225,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,960	225,711

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,640,135	1,558,032	8,198,168	—	8,198,168
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	6,640,135	1,558,032	8,198,168	—	8,198,168
セグメント利益	36,936	246,902	283,839	△57,515	226,323

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,515千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,824,693	1,845,124	9,669,817	—	9,669,817
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	7,824,693	1,845,124	9,669,817	—	9,669,817
セグメント利益	231,520	231,447	462,967	△104,157	358,809

(注) 1. セグメント利益の調整額△104,157千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。